

豆球
伊野
ル野
一年
オ少

試合会場決まる

来月、35回 記念大会 過去最多43チーム熱戦

本社主催の「第35回オ
ール伊豆少年野球学童部
大会」の試合会場が決ま
った。別表、記念大会と
場、門野中、城星グラウ
ンドA、B、小室山A、
B、南中、東小の8会場
で熱戦を繰り広げる。
大会は8月6、7、9

日に開催される。予備日
は11日。初日はかどの球
場で午前8時15分から開
会式の後に1、2回戦27
試合、2日目は3回戦と
準々決勝の12試合、最終
日は準決勝と決勝の3試
合が行われる。試合開始
は各日とも午前9時半。

やタウトの日本における
唯一の弟子と言われる水
原徳言さんの長女らから
の寄付金。
中井会長は「見学した
人が『旧日向別邸を大事
に保存してほしい』とい
う気持ちで、基金に善意
を寄せてくれた。寄付と
合わせ『市が旧日向別邸
を大切に残す姿勢を全国
に示すことが、観光地と
して発展していくために
は必要』といった声も寄
せられている」などと説
明した。斉藤市長は「市
民が文化財の保存に対し
て熱意を持って実践して
いる。これに応えなけれ
ばならないと感じた。寄
付金については文化振興
基金に積み、保存活用に
役立てていきたい」と話
した。

別邸会
日向保
旧保

基金20万円市に寄託

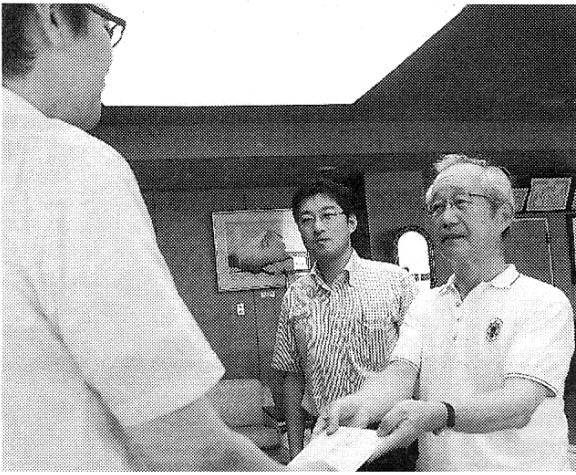
「残す姿勢全国に示して」

国の重要文化財「旧日
向別邸」熱海市春日町
の維持・保存活動に取
り組む旧日向別邸保存会
(中井正勝会長、会員42
人)は5日、同邸の保存
基金に寄せられた浄財20

万53円を同市に託した。
中井会長が、会員でもあ
る藤曲敬宏市議とともに
市役所を訪れ、斉藤栄市
長に「保存のために役立
てて」と手渡した。
同邸はドイツ生まれの
建築家ブルーノ・タウト
が設計した地下室を有す
る。2004年に市の所
有となった。保存会は09
年4月に発足し、同年秋
から邸内に基金箱を設
置。見学者らに浄財を募
つた。



旧日向別邸の保存基金を託
す中井会長(右)市役所



手の後援会は「負けたら
引退する覚悟でプロのリ
ングに上がると言ってい
る。地元を挙げて応援し
たい」としている。